

# 働く女性のための応援プログラム業務 実施報告書〈概要版〉

働く意思のある女性がそれぞれの働く目的、現状及び課題を明確にし、主体的にキャリア形成を考えるとともに、就労継続やキャリアアップに向けた意欲を高めるため、2つのセミナーを開催しました。

## 働く女性のためのトークカフェ

開催日時…令和3年11月13日(土) 10:00~13:00

会場…サンエールかごしま 5階 多目的フロア 参加人数…14名(定員20名)

### ロールモデル



株式会社現場サポート  
牧園 萌子さん

「働きがいのある会社」女性ランキング(GPTW  
ジャパン2021年度版)小企業部門1位を受賞  
した企業でカスタマーサクセス・採用担当  
(キャリアカウンセラー)として就業中。テレ  
ワークを中心とした働き方で、「楽しく働く」を  
一番に配偶者と協力して育児を行っている。



株式会社東条設計  
月野 香さん

女性比率約20%と男性の仕事というイメージ  
が強い1級建築士という業界にて活躍中。女  
性ならではの目線やきめ細やかな対応力を  
を活かし、幼稚園・保育園など子どもに関わ  
る施設のデザイン・設計を得意としている。



NPO法人かごしま  
子育て支援ネットワーク  
篠原 恵子さん

子ども二人の子育てをしながら、保育士の  
資格取得。保育園・ベビーシッター・小児科・  
保健センターなど勤務。保育園を退職後、  
ベビーマッサージ資格を取得し「ベビーマッ  
サージ教室/ハッピータイム」を開業。その後、  
児童発達支援事業所・放課後等デイサービ  
ス等を開所。現在は、保育士として働きなが  
ら管理者も兼務。



合同会社mehana  
やさしいハリスミの学校  
上川 知子さん

子育て支援や女性起業家のトータルサ  
ポート、デザイン等の仕事をしながら、  
フリースクールを開講。自身の子育て  
の体験をもとに、本スクールは利用者  
について完全無償という形でポリシー  
を持ちながら運営している。



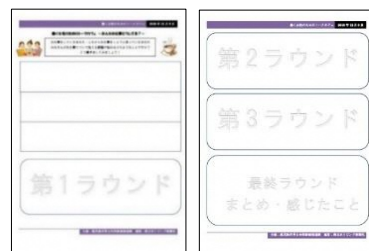
美容室Scarf  
山元 愛姫さん

しっかりとお客様と向き合いたいという  
理由から、大手サロンから独立し、キッ  
ズスペース付きの予約専用美容室を経  
営。今後も様々な事業展開を計画中。  
あえて土・日曜日にも仕事をし、夫婦それ  
ぞれが子供と向き合う時間を作りなが  
ら協力しながら子育てを行っている。



## トークカフェの流れ

- 事前に「仕事で抱える課題や悩み」をヒアリングし、配布
- 内容をグループ内で共有し、ロールモデルの進行でトークを始める
- ラウンドごとにメンバーを入れ替えながら悩みを共有しトークを深堀り
- トーク中の意見やアドバイス、感じたことなどを個人シートに書き込む



## 個人シートから見えてきた課題や悩み

### 仕事と家庭の両立

- 育休から仕事に復帰するが、両立できるか不安。
- 子供がいるだけで仕事に遠慮がある。
- 仕事のための勉強や資格取得などを優先したくなり、家事育児中もついイライラしてしまう。

### 仕事について

- 上司との付き合い方や後輩へのアドバイスに悩んでいる。
- セカンドキャリアを検討しているがどう学習すればよいか。
- 転職する時に資格があった方がよいか。
- 仕事の拘束時間が長い。
- 職場に20代・30代の先輩がいないので、話を聞いてみたい。
- 職場の人間関係に悩んでいる。
- 今の仕事に向いているのか、先が見えない。



## ロールモデル・女性活躍アドバイザーから参加者へのメッセージ

- 頑張っている方が多いので、「頑張らず、自分の心が喜ぶこと」を自由に選択することも大事。
- 自分のやりたい事があるのであれば、スピード感をもってやっていくことで可能性が広がる。
- 楽しく生きる事が大切。プレッシャーを感じなくてもよい。
- 普段なかなか言えないことを共有することで心が軽くなることもある。
- こういった会に参加を決めたことだけでも一歩踏み出したことになる。
- 仕事につまずいたりした時は、このような会に参加している同じ思いを持っている仲間がいることを思い出してほしい。



## 参加者の声 (一部抜粋)

- ～だから・・・と迷っていたり、遠慮したりするときは、とりあえず行動してみる！いい話が聞けました。(20代・正規雇用)
- ご縁という言葉と自由という言葉に改めて、これからの人生についてワクワク感じるものがありました。(30代・非正規雇用)
- やりたい事があるなら、やればいい。とりあえず、一歩踏み出してみようと思いました。(30代・非正規雇用)
- こういう機会はなかなか無いので、参加できて楽しかったです。元気になりました!!(30代・非正規雇用)
- 広くいろんな方の意見を聞けました。今度は狭く深い話も聞いてみたいと思いました。楽しかったです。(30代・求職中)

# 女性のためのキャリアアップ支援セミナー

開催日時…令和3年11月20日(土) 13:30~16:30

会場…サンエールかごしま 5階 多目的フロア 参加人数…19名(定員20名)



## 第1部 事例発表&トークセッション

### 【事例発表】



株式会社七呂建設取締役  
七呂 愛 氏

県内の住宅着工数トップクラスの七呂建設人事担当。女性が働きやすい職場であるために、保育園の立ち上げ等に尽力。通常女性が少ない業界で女性目線の家づくりを進める。

- 女性をターゲットにした「ママが綺麗になる家」を入社3年目に立ち上げ。自分の責任の範囲内でできる事をひとつずつ行い、社内・取引先から女性目線の意見をを集め反映。この企画をすることで、社内で女性の意見を取り入れることがはじまり、男性社員も女性が日頃どうしているのか、色々な意見を持っているということが浸透するきっかけとなった。
- イライラしない「忍耐力」、頭の回転と精神的モチベーションを支える「体力」、人と人とのつながりを持って仕事を進めるために「人間力」の3つを大事に仕事に取り組んでいる。

広報担当として広報物の制作から新病院の建設プロジェクトなど新事業にも関わり、女性の多い医療業界で管理職として従事。コーチングやマネジメント等も積極的に学んでおり、自身のキャリアアップに対しても向き合っている。

- 新病院の建設プロジェクトに携わった時に、課題や要望を「丁寧に聞く」ことを心掛け、最も大切なものは何かを話し合いながら「本質的な価値観」に基づき決めていったことがその後の仕事観に繋がっている。
- 自分のことを丁寧に扱い、「自己基盤」を整えることで、他の人にも丁寧に接することができる。
- 一人ひとりが、自分らしく働けるように会社やチームとわたしの交差点をみつけることが大事。会社や個人の目標は変化していくが、その都度、交差点にフォーカスすることで、自分らしく成長できる。



社会医療法人博愛会相良病院  
マーケティング部広報室室長  
上山 真智子 氏



株式会社丸屋本社  
マルヤガーデンズ事業部  
営業推進部  
部長 松見 千穂 氏

JR博多シティの開業等に携わった後、Uターンし丸屋本社に入社。自分のライフスタイルを持つ女性たちがマルヤガーデンズに来ることでつながりができていくことを目指している。国連の国際女性デーに合わせてキャンペーンを企画し、運営している。

- 会社に初めて入社した時に、男性のサブ的な仕事ばかりなのはなぜなのかと、疑問に思っていた。転職した時に、「女性だろうが男性だろうがとりあえず仕事をやってくれ」という環境になり、「私がこの仕事をやっていいんだ」という自己肯定感を高めるきっかけとなった。チームを持つ立場になり、男性だろうが女性だろうが分け隔てなく仕事を振ることにしている。
- 個人的なことは「社会的なこと」。自分のせいにしてることが多いかもしれないが、社会の制度がそうしている場合も多い。自己肯定感を高め、自分らしく生活し、働くことが大切。

### 【トークセッション】

事例発表者の3名に鹿児島市女性活躍アドバイザーの中村啓子氏を加えてのトークセッション

#### テーマ① 仕事におけるモチベーションの保ち方

(七呂氏)  
自分の体調・メンタル等を把握しておく。  
また、仕事でつまづいた時は、書き出すようにしている。仕事の相談を受けた場合も同様に問題点を書き出してみることをすすめている。

(上山氏)  
自分と向き合ったり、他者と関わったりすることが好きなので、立場が違う方々と話すことが多い。

(松見氏)  
個人的にはとことん落ち込み基本的には自己解決にまかせる。同じチームの方から相談を受けた時は、対話を続けることにしている。

(中村氏)  
「無意識の偏見」がまだまだある中ではあるが、様々な考え方を理解し、さらには自分の話をする事で心が軽くなることもあるので、ぜひ多くの仲間を作って欲しい。

#### テーマ② 同僚・部下のマネジメント手法

(松見氏)  
男性・女性はある関係ないチームだが、世代間ギャップは感じることもある。価値観が違うことがあるので、自分の経験がすべてあてはまるわけではないということ意識しながら話をするようにしている。

(上山氏)  
何か問題が起きた時ではなく、日常的に信頼関係を構築しておくことが大切。話しかけられたらいったん手をとめることなど、を気を付けている。職種が変わると考え方が変わることが多いので、その方の姿勢に合わせて話をするようにしている。

(七呂氏)  
業界的には男性が圧倒的に多く、女性が社内にいることに慣れていない方が多い。業務として進める時に、男性から言われて受け入れられるようであれば、他の方をお願いしていってもらいたいことがある。自分に歩み寄ってもらおうのではなく、自分たちが歩み寄っていかないと話している。

## 第2部 ワールドカフェ

参加者同士でキャリア形成についての課題や悩みを共有し、自分らしいリーダーシップを探るためのグループワーク。途中でグループをシャッフルすることで、対話を深め、今後につながる交流を図る。

#### ○第1ラウンドテーマ

「セミナーに参加した動機とキャリアについての課題や悩み」

#### ○第2・第3ラウンドテーマ

「同僚、部下のマネジメント」

## 参加者の声 (一部抜粋)

- 会社の中でそれぞれの立場や役まわりを入れながらの話が興味深かったです。(40代・会社役員)
- 考えていることを共有できて、同じような悩みがあることに気づいた。前向きな気持ちになれた。(20代・会社員)
- パフォーマンスの良い仕事をする為に、忍耐・体力・人間力を身に付けたいと思いました。(30代・その他)
- 中小企業へ向けて「女性活躍推進」を積極的に行ってもらいたいようなセミナー等開催して欲しい。(30代・会社員)